



2012-13

週報



パワー浜松ロータリークラブ事務局  
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2  
オークラアクティホテル浜松4307号室  
Tel/Fax 053-452-0800

Email info@power-hamamatsurc.jp  
http://www.power-hamamatsurc.jp

創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日  
認証伝達式/2003年4月29日  
スポンサークラブ/浜松中RC



奉仕を通じて  
**平和を**

田中作次  
2012-13年度  
国際ロータリー会長

RIテーマ「奉仕を通じて平和を」、会長/田中作次(八潮RC)

2620地区のテーマ「クラブは自ら活性し、お互いのつながりを実感しながらロータリーを伸展させよう」  
ガバナー/高野孫左卫門(甲府RC)

パワー浜松RCのテーマ「固く結ぼう心の絆、分かち合おう総ての仲間と」、会長/小澤邦比呂

第462回例会 11月6日(火)AM7:30~8:30

オークラアクティホテル浜松4F平安の間 司会:森俊彦 野田みよ子

点鐘:小澤邦比呂 ロータリーソング;それこそロータリー

ゲスト;青少年交換学生 ルトガ マイヤーさん ビジター:浜松中RC 木村嘉代子さん

出席  
報告

87名中56名64.37%  
前々回修正出席率75.58%

## 会長挨拶

ロータリアンの皆様、おはようございます。

先週1週間アメリカからのGSEメンバー5名が第7分區にやってきました。31日には当クラブで個人研修受け入れがあり、大勢の皆さんのご協力をいただきありがとうございました。

GSEは自分が携わる職業や日本の伝統文化など様々なことについて体験・研修する目的です。個人研修日には研修生のカイさんと浜松クラブ池戸さん、ホストファミリーの坂本さんと三方原聖隷の療育センター「おおぞら」へ行ってまいりました。この施設は重度の障害児の医療を兼ね備えた施設です。午後は子羊学園の「三方原スクエア」へ。こちらは子供から成人の方の障害のある方の施設です。ここの施設に一日あり、まず思ったことは可愛そうということ、…そして涙が出てきて止まりませんでした。

20~30年以前の医療ではどうも助からない命かもしれません。現在の発達した医療設備の中でかろうじて命をつないでいる。いろんな装置をつけ生きることだけに一生をかけている人たちの施設です。生きるためだけのことを考えるという経験は私自身ありません。多分皆さんも生きることだけを真剣に考えたことは無いでしょう。その施設の中で毎日毎日過ごすという、関わる方や親御さんの思い、大変言いようのない一日でした。しかし、そういう施設が不足している現状があります。いろんな意味で支援が必要なこともあらためてわかりました。午後に訪れた「わかぎ」という施設には4歳から48年間過ごしている方がいます。人の手を借りなければ過ごせない、そうした方が大勢います。

人というものは何気なく1日を過ごします。何気なく過ごしていく毎日、特に五体満足であればなおさらです。子供たちは生きることに関心を持って、不平不満をいう事もなく毎日を過ごしています。私たちは例えば食事がまずいなどと不満をいいます。その一言を抑えることによってその場が清められたり、人間関係もスムーズにいく気がします。

今回同行させていただいたカイさんは末期小児ガン患者をサポートしている職業についています。とても明るく人間味あふれる魅力のある女性です。末期の子供たちに接していることがご自身を成長させているのでしょう。GSEは今年度で終わりということですが、1日付き添いをさせていただきとても良い勉強になりました。

皆さんにお願いしたいことですがロータリー活動は自分たちが役割をこなして関わらないと面白くありませんし成長になりません。関わったものが面白くなく、くだらない場合もあるかも知れませんが、それは自分の姿勢で変えることができると思います。部会活動や地区大会など外に出てロータリー活動について見つめなおす機会はいっぱいあります今一度ロータリーに入っている意味や、活動に関わる大切さを自分なりに考えてみてください。

GSEの期間大変有意義な時間を過ごしました。特にホストファミリーの坂本さん1週間ありがとうございました。以上です。

## 委員会報告

### ルトガーマイヤー君

おはようございます。

今、毎日忙しい、それが楽しい。

6時に起きてスクールバスで学校に、夜8時に帰ってきます。

八つの部活に入って、毎日二つやっています。

書道に入って書道をやってみた。「夢」その漢字が好きです。意味が大切。

週末祭りに行きました。日本の祭りは、昔らしさがある。ベルギーはそんな特別ではない。

毎日が楽しいです。



## 幹事報告

新会員候補者が2名承認され現在公示中です。

浜北RC主催の認知症サポーター養成講座が開催され、当クラブから2万円を協賛します。奥山会員にはこれまでもボランティアで協力いただいております。今回もボランティアで講師をつとめていただきます。

「ロータリーの友」「ガバナー月信」を配布いたしました。次回例会は第3回目のAKRミーティングです。





2012-13

第462回例会  
11月6日(火)  
議事事項



パワー浜松ロータリークラブ事務局  
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2  
オークラアクティビティホテル浜松4307号室  
Tel/Fax 053-452-0800  
Email info@power-hamamatsurc.jp  
http://www.power-hamamatsurc.jp  
創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日  
認証伝達式/2003年4月29日  
スポンサークラブ/浜松中RC



田中作次  
2012-13年度  
国際ロータリー会長

## 「ロータリー財団と未来の夢計画について」

担当: 財団プログラム部会・田淵邦彦  
2620地区財団委員・原田道子

ロータリー財団が生まれて、100年になるとしています。この100年の間にロータリー財団は成長し、事務量も膨大になってきました。そんな中で常に発展していくように新補助金制度「未来の夢計画」がスタートしようとしています。国際ロータリー財団が全て管理していた補助金が、各地区、各クラブが資金を管理し、運営をする制度になります。

2620地区では静岡市に財団事務所を創設し、各クラブではクラブの資金以外に別個に財団専用の通帳を作り管理しなければいけません。利用しやすくなった代わりに管理責任が重くなります。

2010年7月から世界で100の地区が3年間の試験段階を開始し、2013年7月1日から世界の全地区に新補助金制度がスタートします。その為に事前にやらないといけないことがあります。

パワー浜松ロータリークラブでは、地区参加資格認定手続きをし、新築補助金金の申請が来年2月末までとなっていますので、単年度計画を至急考えないといけません！

現在2620地区では、クラブ会員の人数により新補助金の金額の割り振りをしました。

我がパワー浜松ロータリークラブは、財団からの補助金が30万円です。補助金と同額をクラブで準備して事業を行います。問題は提出時期が平成23年2末日とあまり時間がないことです。なるべく多くのクラブ員が参加できる素晴らしい事業提案をお願いいたします。



田淵邦彦さん



原田道子さん

## スマイル報告

### 小澤邦比呂

先週10月29日より一週間にわたり、アメリカよりGSEメンバー5名の方が静岡第7分区に研修に参りました。ホストファミリーの坂本さんをはじめ、多くの方々のご協力のもと無事終了する事ができました。本当にありがとうございました。

### 犬丸英雄

先週のGSE受け入れに際しては、皆様のご協力のもとGSEメンバーも大変喜ばれて浜松を離れて行きました。坂本さん、ホームステイお疲れさまでした。土洲先生、伊藤さん、日本文化紹介ありがとうございました。小澤会長、素敵な歌声ありがとうございました。青山幹事、各方面のお手配ありがとうございました。



### 奥山恵理子

今年も11月24日に「なゆた浜北」における認知症サポーター養成講座のご案内を配布させて頂きました。(本日、青山幹事より、お知らせを頂きました事、感謝致します。)チラシ上部に、中・高校生向けとありますが、中・高校生向けの資料を準備し、家族ぐるみ、地域ぐるみで聞いて頂く内容です。浜松医大・宮嶋教授からは「アルツハイマー病状緩和」の為の新薬についての最新情報も聞かせて頂ける予定です。年齢を超えて地域を作る講座として、全国で展開されており、是非5周年事業以降にご入会の皆様、ご参加ください。毎年認知症に関する研究が進み、内容は更新されています。今までに参加された方々も、勿論お誘い合わせてご協力ください。



### 鈴木一広

先日の日曜日、藤枝市で居合道の大会がありました。私は六段の部に出場し、お陰様で初めて優勝する事ができました。ローカルな大会ではありましたが、ゴルフコンペを含めて優勝経験のほとんどない私ですので大変嬉しく思っております。次は、「全国」を目指します。



### 日置達也・五十嵐晴巳

11月6日、本日より、葵西姫街道沿い環状線から少し南で、五十嵐先生と私で、漢方とアロマのお店をオープンしました。是非ご来店くださいませ。



### 未来の夢計画とは? 早わかり...



2620地区  
静岡第7分区アシスタントがパワー  
原田道子

### なぜ未来の夢計画なのか?

1917年7月17日大会で第6代会長が  
2017年で100年になります  
「世界の為に良いことをしよう」

1. ロータリー財団の100周年に備える
  2. 膨大な成長(事務経費)1M1G1700ドル
  3. 慈善分野で重要な存在であり続ける
  4. 発展していく組織
  5. ロータリアンからの意見
  6. 継続性、重要性、簡素化
- ※環境報告書・財務報告書は11月10日～11月15日までに提出してください  
※各クラブの収入・支出の明細を11月10日までに提出してください

### 未来の夢計画とは何か?..

- ・ 人道的プロジェクトや教育的プロジェクトを実施する地区やクラブをサポートするためのロータリー財団の新しいモデルです
- ・ 簡単にいえば今までのRIで行われた補助金制度が新しくなりましたということです
- ・ 新補助金制度と同じです

### なぜ「未来の夢」計画が必要なのか?

- ・ より効果のあるプロジェクトを立ち上げる
- ・ 各地区に各クラブにプロジェクトリーダーをつくる
- ・ それでさらに大きな成果を上げる
- ・ ロータリー活動の一般の認知度を高める為に活動を集中させる
- ・ 目的のわかる活動

### いつから始まるの?

- ・ 2010年7月～100のロータリー地区が3年間の試験段階への参加を開始しました。
- ・ 2013年7月1日から世界の全地区に新モデルが適用されます。乗り遅れないように...



### 具体的な移行の日程

- ・ 24年10月1日～2013-14年度補助金の地区参加資格認定手続きを開始
- ・ 24年10月31日～2013-14年度補助金の申請ページが開始されました。(地区)
- ・ 25年1月～グローバル補助金等申請ページ開始
- ・ 25年2月～6月・クラブの研修と資格認定手続き申請書(マッチンググラントと地区補助金)3月31日までに提出
- ・ 25年4月～申請書審査開始

### つまりクラブ今後がやることは?

- ・ 地区がやる補助金管理セミナーに出席し、クラブの研修と資格認定手続きをやる。
- ・ クラブ会長エレクトか指定された会員
- ・ クラブの覚書に同意し、署名したうえで地区に提出
- ・ これ以外でも地区が定めた要件を全て満たす
- ・ 12月15日(土)浜松商工会議所で行う地区補助金管理セミナーに出席すること
- ・ 活動計画書作成・申請

### パイロット地区の経験事例(2690地区)岡山・広島

- ・ 補助金と同額をクラブで準備する。目安として総額20万～100万の範囲とする
- ・ 予定外の支出はクラブ負担とする
- ・ 各奉仕プロジェクトは多数のロータリアンが汗を流す形の参加が望ましい
- ・ 体験学習プロジェクトが3件から12件へ
- ・ 環境保全は8件から9件へ
- ・ 社会的弱者支援・海外支援リーダーの養成・新世代育成プロジェクト・海外への現学生支援